令和８年１１月１１日

令和８年度　第２回 大阪市立福小学校学校協議会 実施報告書

学校名　大阪市立福小学校
校長名　立　野　岡　　克

<table>
<tr><td colspan="2">日　　時</td><td colspan="3">令和８年１１月１１日(水)　　午後６時００分～午後７時００分</td></tr>
<tr><td colspan="2">場　　所</td><td colspan="3">大阪市立福小学校校長室</td></tr>
<tr><td rowspan="3">出席者</td><td>委　員</td><td colspan="3">７名</td></tr>
<tr><td>学　校</td><td colspan="3">２名</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3">０名</td></tr>
<tr><td colspan="2">議　　題</td><td colspan="3">（１）「令和８年度運営に関する計画（中間報告)」について
（２）「令和８年度全国学力・学習状況調査（結果)」について</td></tr>
<tr><td rowspan="2">協議要旨</td><td colspan="2">協議の結果</td><td colspan="2">意見の概要</td></tr>
<tr><td>（１）
（２）</td><td>全ての項目について協議し了承を得た。</td><td colspan="2">○全国学力・学習状況調査の正答率では全国・大阪市の平均を下回ってしまった。６年生の受検者数が全員でも１６名とたいへん少ないので、一人の結果が全体へ与える影響が大きいのではないかと考えられる。
○平均無回答率は全国・大阪市よりもよい結果だった。これは最後まであきらめずに問題に向き合った結果だと評価したい。
○学力・学習状況調査の平均正答率が低いという課題もあるが、児童の自己肯定感・自己有用感が高いということを評価したい。運営に関する計画の全校児童対象にしたアンケートでも同様な結果が出ているので、学校全体で児童の豊かな心が育っているというだと考えられる。また、「短所を直す教育」よりも「長所を伸ばす教育」にスタンスを置いている教員が多いということもこの結果に繋がっているように考えられる。
○児童数が少ない小規模校だからこそ「他人任せにすることができない」「自分がしなければならない」ので、それが児童一人ひとりの『自覚』『責任感』を育て、最終的に『自己肯定感』『自己有用感』に繋がっているのではないかと考えられる。</td></tr>
<tr><td colspan="2">協議資料</td><td colspan="3">（１）令和８年度運営に関する計画（中間評価）
（２）令和８年度全国学力・学習状況調査（結果）</td></tr>
<tr><td colspan="2">備　　考</td><td colspan="3">傍聴者　なし</td></tr>
</table>